

## ○東北地方の地震活動

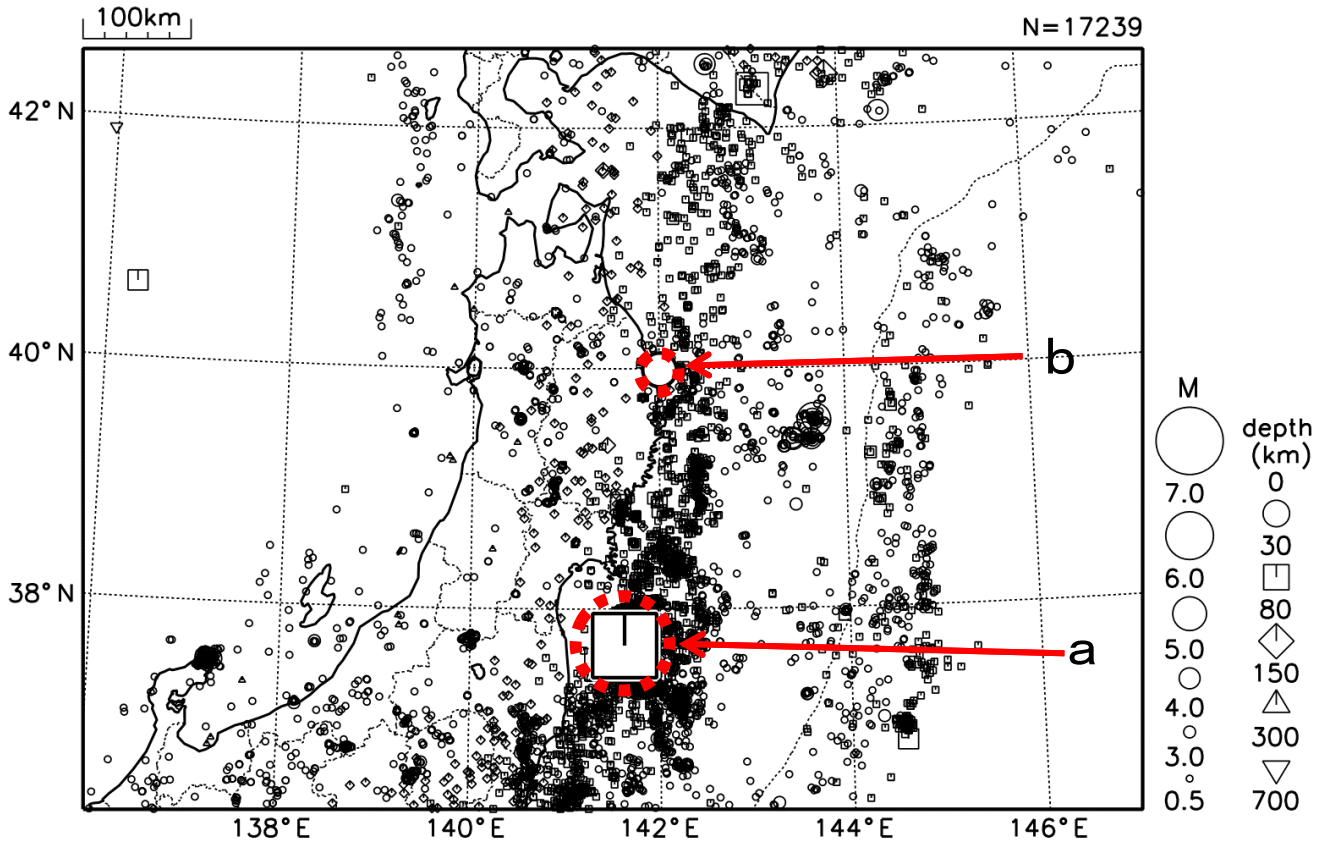


図6 東北地方の震央分布図（2022年3月1日～3月31日、M≥0.5）

### 〔概況〕

3月に東北地方で震度1以上を観測した地震は145回（2月は32回）であった。  
3月中の主な活動は次のとおりである。

16日23時36分に福島県沖の深さ57kmでM7.4の地震（図6中の領域a）が発生し、宮城県と福島県で震度6強を観測したほか、北海道から中国地方にかけて震度6弱～1を観測した。この地震により、宮城県の石巻港で31cm、仙台港で0.2m、福島県の相馬で0.2m（いずれも暫定値）の津波を観測するなど、青森県から茨城県にかけての太平洋沿岸で津波を観測した。この地震の震源付近では、地震が発生する前の16日23時34分に最大震度5弱の地震が発生するなど、16日～31日に震度1以上を観測する地震が107回発生した。（p. 6、60～99参照）。

18日23時25分に岩手県沖の深さ18kmでM5.6の地震（図6中の領域b）が発生し、岩手県野田村で震度5強を観測したほか、北海道と東北地方で震度5弱～1を観測した。また30日00時18分にほぼ同じ場所でM4.9の地震（図6中の領域b）が発生し、岩手県宮古市、普代村で震度4を観測したほか、北海道と東北地方で震度3～1を観測した（p. 8、9、14参照）。